

事業所名

児童デイサービスピュア

支援プログラム

作成日

令和6年

10月

1日

法人（事業所）理念		『ゆいまーる』の精神。人と人との結びつきを大切に助け合う心を常に持ち、利用者・スタッフの幸福を追求すると同時に地域の、社会福祉の向上に貢献する。									
支援方針		食事や排泄、着脱、日常生活における基本的動作や集団生活への適応訓練を行う事を目的とし、友達や職員との関わりの中で一緒に遊ぶ楽しさや思いやりの心を学んだ理、季節に応じた行事やリズム遊び創作活動などを行う事により豊かな表情を育む。野菜を育て収穫し、おやつ作りや学習面、言語指導支援計画に基づき個別のプログラムを継続する。									
営業時間	平日（長期休暇を含む）	10	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり
営業時間	土曜日（長期休暇を含む）	9	時	0	分から	17	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり
支援内容											
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日常動作の習得 ・健康的な生活リズムを身に着けるサポート（維持・改善） 睡眠・食事・入浴・排泄 ・定期的な心身の把握（毎日の観察・面談・個別活動） ・身だしなみの整え方 ・危険認知スキルの向上（疑似体験・SST） ・食育（じゃが芋掘り・畑・おやつ作り） 									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・運動・基本的・応用的動作能力の向上（職員による集団・個別療育） サーキット運動等 ・感覚の特性への対応（特性に応じた感覚の導入、触覚、固有覚、前庭覚を特に意識した運動や制作） リズム遊び、感覚教材、散歩、ウォーキング、季節の制作、色々な道具の使い方、姿勢等。 									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での活動や遊びの中で、適切な行動を習得する。（認知の偏りに配慮する。） ・空間、時間、数の概念など認知発達を促す環境設定（スケジュールや時間の視覚化） ・こだわりや偏食に対応する。 									
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や場面に合った言葉使い、人との相互作業によるコミュニケーション能力の獲得。読み書きに対する学習支援。 ・コミュニケーション手段の活用（SST・発表する機会の提供・ロールプレイ等） 									
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団や、小集団での遊びやゲームを通して人のかかわり方や接し方を学ぶ。 ・社会体験や地域交流の場を設ける。 ・自己管理、他者理解への支援（SST・社会体験・個別療育） 									
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・指導後のフィードバックや保護者面談、ご家族の方向向けのトレーニングを通じてお子様の発達状況や支援のニーズの確認。お子様との関り、兄弟に関する事等の様々な不安や困り事に寄り添い、相談や支援を行う。 						移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な移行先との調整、相談援助、連携。 ・学童クラブ等との交流、地域交流の機会を提供することで、集団への参加、適用する力を養う。 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携。 ・学校や併用利用先との情報共有。 						職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な療育会議、職員会議、活動会議の実施。 ・職員の各種勉強会や研修への参加。 ・虐待防止、身体拘束適正化、生産性向上委員会の実施 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事（夏祭り・秋祭り・ハロウィン・クリスマス等） ・季節ごとの創作活動・体験学習・レクリエーションの実施。 										